

ご自由にお持ち下さい。

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

 **日本赤十字社**
Japanese Red Cross Society

najyodasu なじょだす

Vol. 72

盛岡赤十字病院広報誌 vol.72

【なじょだす】(岩手の方言)

相手の健康を気づかうなど、「いかがですか」の意味。
当院のシンボルツリーのコナラの木は、正面玄関前にそびえ立ち、
訪れる人々に「なじょだす」と語りかけているかのようです。



冬の快晴 逍遙遊庭

特集

新しいMRI装置を
導入しました！

● 地域医療連携室よりお知らせ
連携医療機関のご紹介

- 冬の皮膚トラブルについて
- 事務職員の制服廃止について
- **連載** 医訪人 臨床工学技術課長

新しいMRI装置を導入しました！

2024年4月からキャノンメディカルシステムズ社の
Vantage Galan3Tが稼働しています。

放射線画像診断技術課 坂本 亜美

皆さんは「MRI検査」にどのようなイメージがありますか？思い浮かぶのは装置の狭さや音でしょうか。当院で導入した新しいMRI装置は、快適に検査を受けられるような機能や環境を備えているので紹介します。

MRI検査とは？

MRI検査は主に磁石の力を使って、体の臓器や骨など様々な部分から出る信号を集めて画像にする検査です。トンネルの形をした装置で、検査中は体がトンネルの中に入ります。信号を集めるときには大きい音が聞こえてきます。放射線を使用しないため、被ばくの全くない検査です。

新MRI室・装置の特長



リラックスできる検査室



新MRI検査室

少しでも気持ちが和らぐように、検査室はグリーンの草花を基調とした明るい検査室となっています。天井には疑似天窓が設置され、開放的な大空間が感じられます。また、車いすの方や付き添いの方も安心して使用できるように広い更衣室を設置しています。

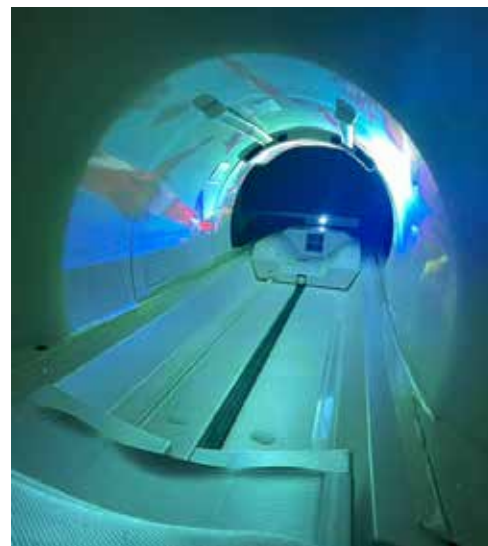


車いすのまま更衣室に入れます



トンネルの穴が大きくなりました！

新装置では体を入れるトンネルの穴のサイズが大きくなり、より快適になりました。トンネル内に映像を投影することも可能です。以前はトンネルが狭く圧迫感がありましたが、新装置では多くの閉所恐怖症の方から「この新しい機械なら検査ができた！」という声を頂いています。



映像は様々な種類があります

トンネルの中に映像を投影できます

より早く、より精細な撮影



以前の1.5T



新装置 3T

当院の前装置は磁石の強さが1.5T（テスラ）でしたが、新しく3Tの装置となりました。磁石の力が強くなったことで検査時間が短縮され、細かい部分まで鮮明に撮影が可能です。画像は同じ被験者の脳の血管です。新装置では、より先端の細い血管までしっかり見えています。

また、新しくできるようになった検査もあります。例えば、首から腕へとつながる神経を撮影する検査や、造影剤というお薬を使用せずに足の血管を撮影する検査です。他にも様々な検査がありますが、このような検査ができる3TのMRI装置は現段階で県内に3施設のみとなっています。

今後も安心・安全・快適な検査、診断価値の高い画像を提供できるよう、新MRI装置を活用していきます。ここでは紹介できなかった新しい機能もたくさんあります！気になることがあればお気軽にお声がけください。

冬の皮膚トラブルについて

皮膚科医師 後藤 真紀



皮膚は外部からの刺激や細菌から体を守るバリアとなり、体内から水分が蒸発することを防ぐなど、生命維持に欠かせない役割を果たしていますが、冬の時期になると寒さや乾燥などにより皮膚のトラブルが生じやすくなります。寒さで血液の循環が悪くなると、しもやけなどの血行障害による皮膚症状が現れます。また、冷たい風が当たると、脂腺や汗腺の働きが低下し、皮膚の表面が乾燥し、かゆみが生じやすくなります。冬場は温かいお風呂に長時間入ったり、お湯で手を洗ったりすることが多くなります

が、お湯は皮膚表面の皮脂を取ってしまうため、バリア機能低下の原因となります。洗剤に含まれる油落とし成分でも、皮脂は奪われます。

最近、感染症の流行によりアルコール消毒を行う機会が多く、より手荒れなどの皮膚のトラブルが増えています。以下のような生活習慣がある人は、皮膚のトラブルに注意が必要です。皮膚ケアのポイントを下記にまとめました。生活スタイルを見直し、日々保湿などの皮膚ケアを行うことを習慣づけて、冬の皮膚トラブルを予防しましょう。

冬に皮膚トラブルを起こしやすい生活習慣

- お湯で手を洗う、洗剤の原液をつけて素手で食器を洗う
- 頻繁にアルコール消毒を行う
- 熱いシャワーを浴びる、長湯する習慣がある
- 体を洗う時にナイロンタオルなどでこする
- 長時間、ヒーターやこたつに当たる
- ホッカイロ、電気毛布の頻用
- 手足が冷えやすい
- 忙しく、ストレスが多い、食事が不規則、睡眠不足



皮膚のケアのポイント

①保湿剤の使用 保湿剤を使って皮膚の乾燥を防ぎましょう。特に、入浴後などは皮脂が取れ乾燥しやすくなっているため、マメな保湿が大切です。手洗い後も水分をきれいにふきとりこまめに保湿しましょう。外用量の目安は、人差し指の先端から第1関節まで薬をのせた量で、手のひら2枚分の面積が塗れるとされています。浸透しやすいように皺に沿って優しく塗り広げましょう。

②石鹸をよく泡立てて体を洗う 風呂では、固形石鹸をよく泡立てて身体をなでるように洗いましょう。タオルなどでゴシゴシと身体を洗うことは気持ちよいのですが、皮膚の角層を傷つけ、皮膚のバリア機能が障害されてしまいます。ひどい場合は、色素沈着を起こし肌が黒ずむこともあります。

③室内では加湿器を使用する エアコンやヒーターなどの温風により、冬場は特に室内は乾燥しています。加湿器を上手に利用して、皮膚を乾燥から守りましょう。また代用として濡れたタオルを干しておくだけでも違います。

④綿100%の下着を身に着ける 直接肌に触れる下着などは、綿100%のものを身につけましょう。ナイロンやポリエステルなどの化学繊維は、丈夫で防寒対策にはよいのですが、長時間肌に触れるとその摩擦によって皮膚が傷つくことがあります。またしめつけのない衣服を選びましょう。

皮膚のトラブルでお困りのことがございましたら、お気軽に当院皮膚科外来へご相談ください。



地域医療連携室よりお知らせ

地域を
結ぼう

■連携医療機関のご紹介

畑山レディースクリニック

2023年11月に北飯岡から三本柳に移転してきました畑山レディースクリニックです。婦人科のクリニックで、子宮がん検診、月経困難症、不妊症、更年期など女性のライフステージに応じた悩みを解決できるようお手伝いしております。

開業前は10年間盛岡赤十字病院に勤務し分娩や手術も行っていました。現在は分娩、手術は行っていませんので、たくさんの患者さんを紹介させていただいております。

盛岡赤十字病院は各診療科が協力して診療を行っているバランスのとれた良い病院だと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



院長
畑山 寿緒 先生

- 〒020-0831 岩手県盛岡市三本柳23-69-1
- TEL : 019-613-7004
- <https://www.hatayama-ladiescl.net/>
- 診療日 (月曜日～土曜日)
診療時間 午前9:00～12:00 午後 14:00～17:00
休診日 水曜土曜午後・日曜祝日



事務職員の制服廃止について



当院では、令和7年4月1日より、下記のとおり事務職員の制服を廃止することといたしました。

- 1) 女性事務職員の制服 (ベスト、スカート) の廃止
- 2) 男性事務職員の制服 (ジャケット) の廃止およびネクタイの任意着用

制服の廃止後においても、清潔と品位を保持して、患者サービスの向上に務めますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、従来の制服については、使用可能な期間の継続着用を認めているため、当面は私服と従来の制服を着用した職員が混在することにつきましても、併せてご理解いただきますよう、お願いいたします。

令和7年2月 院長



臨床工学技術課長
小野 晃

こんにちは、盛岡赤十字病院臨床工学技術課長の小野です。臨床工学技士は、医療機器のスペシャリスト！血液透析装置、人工呼吸器、補助循環装置などの高度な医療機器の操作やメンテナンスを行い、常に患者様に安心・安全な医療を提供し、医療現場を支えています。

医師や看護師と連携しながら、患者さんが安心して治療を受けられるよう、医療機器を常に安全な状態に保つのが私たちの仕事です。地域の皆様から信頼される病院であり続けるため、臨床工学技士一人ひとりが専門知識を活かして、日々努力を重ねています。盛岡赤十字病院が地域医療に貢献し、患者さんに「ここで治療を受けたい！」と思っていただけるよう、これからも日々頑張っていきます！



盛岡赤十字病院

病院HP



当院産婦人科病棟



jrc.morioka_sanka

〒020-8560

岩手県盛岡市三本柳6地割1番地1

Tel.019-637-3111 Fax.019-637-3801

広報誌「なじょだす」Vol.72 令和7年2月1日発行

編集／発行 盛岡赤十字病院広報委員会

藤原 純、川村美奈子、田中 陽子、富岡 幸子
梅村 景太、坂本 亜美、菅原 陽介、寺尾 優紀
齊藤 純子

盛岡赤十字病院

検索 🔍